

別表七の二付表一 「連結欠損金当期控除額及び連結欠損金個別帰属額の計算に関する明細書」

1 この明細書の用途

この明細書は、連結法人が法第81条の9第1項(連結欠損金の繰越し)又は平成22年改正前の法第81条の9第1項(連結欠損金の繰越し)の規定により連結所得の金額の計算上損金の額に算入される金額を計算する場合及び法第81条の9第6項に規定する連結欠損金個別帰属額を計算する場合に使用します。

2 各欄の記載要領

欄	記 載 要 領	注 意 事 項
「当期控除額 3」	<p>次の区分に応じ、それぞれ次の金額を記載します。</p> <p>(1) 別表七の二「13」又は「14」の欄に金額の記載がある場合 当該発生連結事業年度の「10」と(別表四の二「47の①」－別表七の二「13」－別表七の二「14」－当該発生連結事業年度前の「6」の合計額)のうち少ない金額</p> <p>(2) その他の場合 当該発生連結事業年度の「10」と(別表四の二「47の①」－当該発生連結事業年度前の「6」の合計額)のうち少ない金額</p>	
「当期控除額 5」	<p>次の区分に応じ、それぞれ次の金額を記載します。</p> <p>(1) 別表七の二「13」又は「14」の欄に金額の記載がある場合 当該発生連結事業年度の「4」と(別表四の二「47の①」－別表七の二「13」－別表七の二「14」－当該発生連結事業年度前の「6」の合計額－当該発生連結事業年度の「3」)のうち少ない金額</p> <p>(2) その他の場合 当該発生連結事業年度の「4」と(別表四の二「47の①」－当該発生連結事業年度前の「6」の合計額－当該発生連結事業年度の「3」)のうち少ない金額</p>	

欄	記 載 要 領	注 意 事 項
<p>「調整前当期控除額 9」</p>	<p>次の区分に応じ、それぞれ次の金額を記載します。</p> <p>(1) 別表七の二付表三「11」又は「22」の欄に金額の記載がある場合 当該発生連結事業年度の「8」と（別表四の二付表「47の①」－別表七の二付表三「11」－別表七の二付表三「22」－当該発生連結事業年度前の「17」の合計額）のうち少ない金額</p> <p>(2) その他の場合 当該発生連結事業年度の「8」と（別表四の二付表「47の①」－当該発生連結事業年度前の「17」の合計額）のうち少ない金額</p>	

3 根拠条文

法81の9、平成22年改正前の法81の9